

指定管理者モニタリング及び実績評価シート（令和2年度）

1. 指定管理施設の概要

施設名	桶川市自転車駐車場		施設所在地	桶川市若宮一丁目5番ほか	
施設の設置目的	駅周辺の放置自転車の削減及び自転車利用の利便性の向上を図るため				
施設概要	①桶川駅西口地下自転車駐車場 敷地面積:1,655㎡ 構造:鉄筋コンクリート造地下1階建 設置:昭和61年4月1日 収容台数:自転車659台、バイク115台 ②桶川駅西口第1自転車駐車場 敷地面積:1,155㎡ 構造:鉄骨造平屋建 設置:昭和61年4月1日 収容台数:自転車1,018台、バイク66台 ③桶川駅東口自転車駐車場 敷地面積:674㎡ 構造:管理事務所棟以外建築物なし 設置:平成8年8月1日 収容台数:自転車406台				
運営状況	利用時間	①AM6:00～翌AM0:45 ②③AM6:00～PM11:00	定休日等	1月1日～1月3日、休業する事情がある場合	
	その他				

2. 指定管理者の概要

指定管理者名(代表者)	公益社団法人桶川市シルバー人材センター 理事長 西崎 信隆		指定管理者所在地	桶川市北一丁目12番10号	
事業者の選定理由	現在管理している施設は、いずれも清掃などが行き届いており、各種設備等の軽微な修繕を会員が直接手掛けて経費節減に努めている。				
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5か年）		施設利用料金	料金区分	使用料/利用料金制
施設所管課	安心安全課			有料	使用料
指定管理の区分	選定方法	避難所指定	施設管理	自主事業	目的外使用許可
	非公募	無し	有り	無し	無し
指定管理料	募集時上限額（5年：税込）	225,000,000円	現年度協定額（年額：税込）	44,079,000円	
指定管理者の主な業務	施設管理業務（①駐車場の利用の許可、変更及び許可の取消しに関する業務、②駐車場の施設及び設備の維持管理に関する業務、③駐車場の利用に係る料金の収納に関する業務、④災害時の施設維持管理への協力、⑤その他駐車場の運営に関して市長が必要と認める業務）				

3. 利用状況（5か年）

定期申込台数	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	一時利用台数	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
	実績(台) a	5,207	4,334					実績(台) a	68,413	48,665	
目標値(台) b	5,570	5,570				目標値(台) b	69,100	69,100			
達成率(a/b)	93.48%	77.81%				達成率(a/b)	99.01%	70.43%			
前年比	---	83.23%				前年比	---	71.13%			

4. 指定管理者収支状況（5か年）

収入(千円)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	支出(千円)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
指定管理料	43,419	44,079				指定事業費	43,418	44,079			
—						市への戻入額	1	946円			
—						—					
収入計	43,419	44,079				支出計	43,419	44,079			

5. 年次特殊事情等

特殊事情等 ※臨時休館等	新型コロナウイルス感染症の影響により、休校、外出自粛が行われたことや、テレワーク等が普及したことなどから、利用者が減少した。	年間利用日数 362日
設備投資修繕等 ※備品購入含む	停止線施工、出入口天井材張替え、室内灯・園内灯・誘導灯LED交換等工事を実施	

6. 評価結果

評価項目	(1) 履行確認 (適・否評価)	(2) 質・効果・達成度 加点/減点(±1)	8.総合面
	1. 企業倫理	適	
2. 施設の維持管理	適	---	
3. 指定管理者の義務	適	---	
4. 施設の運営	適	0	
5. 社会性・環境性	適	0	
6. 事業の実施	適	0	
7. 事業収支	---	0	
8. 総合面	---	0	
総合評価	評価の定義	総合評価ランクの点数基準	総合評価ランク
	要求水準を満たしており、適正である。	(1) 履行確認「全適」+ (2) 質・効果・達成度「減点なし」かつ「加点なし」	
評価理由及び次年度要望事項(選定委員会)	施設の管理・運営について、要求水準を満たしている。新型コロナウイルス感染症の影響で、難しい施設運営を迫られているが、今後も利用者ニーズを把握し、利用率向上に努められるよう要望する。		B

7. モニタリング (基本項目チェック)			※実施の確認 (実施・・・「○」、未実施・・・「×」、機会無し・・・「-」)							
評価項目			評価指標 (判断基準)	評価指標	募集要項	仕様書	協定書	事業計画	適否	総合評価
大項目	中項目	個別評価項目	/							
1. 企業倫理	個人情報保護	個人情報保護	・個人情報保護への対応		✓	✓	✓	✓	○	適
		情報セキュリティ	守秘義務の遵守	・秘密の保持		✓	✓	✓	○	
	職員教育	セキュリティポリシーの遵守	・情報セキュリティポリシーの遵守		✓				○	
		職員研修	・従業員に対する適切な研修の実施 / 利益供与の禁止				✓	✓	○	
	法令順守	ディスクロージャー	情報公開対応	・情報公開への適正な対応		✓	✓	✓	○	
		関係法令の遵守	関係法令の遵守	・関係法令の遵守		✓			○	
			再委託規定の遵守	・業務再委託についての規定の遵守		✓	✓	✓	○	
2. 施設の維持管理	安全管理	受動喫煙対策	・受動喫煙の防止についての適切な対応				✓	○		
		警備業務	・警備業務の適正な実施			✓	✓	○		
	維持管理	避難訓練の実施	・避難訓練等の定期的な実施				✓	○		
		施設の運転管理	・施設の適正な運転管理の実施			✓	✓	○		
保守点検	施設の修繕	・必要な施設修繕の適正な実施			✓	✓	○			
	清掃業務	・適正な清掃の実施			✓	✓	○			
3. 指定管理者の義務	調査・協議	施設の衛生管理	・衛生施設等の適正な点検等の実施				✓	○		
		施設の保守点検	・施設の保守点検の適正な実施			✓	✓	○		
		アンケート等の実施	・アンケート等の実施 / 利用者満足度調査				✓	○		
	適正管理	市との協議	・市との協議の実施				✓	○		
		市の指示への対応	・市からの指示・協議事項への理解と対応				✓	○		
	報告	備品の管理	・適正な備品管理 / 備品台帳の整備				✓	○		
		文書の管理・保存	・適正文書の管理・保存 / 管理規程の作成				✓	○		
事業計画書の提出		・事業計画書の作成及び提出				✓	○			
4. 施設の運営 ※評価項目あり	保険加入	事業報告書の提出	・事業報告書等の書類の提出及び報告等の実施		✓	✓	✓	○		
		実績報告書の提出	・実績報告書等の提出		✓	✓	✓	○		
	危機対策	火災保険の加入	・火災保険等の加入				✓	○		
		損害賠償の加入	・損害賠償に対応した適正な保険への加入				✓	○		
5. 社会性・環境性 ※評価項目あり	環境対応	災害時対策	・適切な災害対策の実施 / 危機管理マニュアルの整備			✓	✓	○		
		収支管理	会計管理	・指定管理業務会計の適正管理 (区分管理) / 別口座の開設			✓	○		
	人員配置	適正な人員配置	・適正な人員配置			✓	✓	○		
		統括責任者の配置	・適正な統括責任者の配置				✓	○		
	防火管理者の配置	・適正な防火管理者の配置			✓	✓	○			
窓口業務	受付業務	・受付業務の適正実施 / 利用許可、料金収受 (減免・還付)			✓	✓	○			
6. 事業の実施 ※評価項目あり	利用者への配慮	職員の接遇	・適正な接遇の実施				✓	○		
		施設運用	利用の適正管理	・利用時間等の変更・休館等の適正実施 / 市との協議の実施			✓	○		
	省エネルギー対応	利用の公平性	・市民利用にあつての公平な運営			✓	○			
7. 社会性・環境性 ※評価項目あり	雇用体制	省エネルギーに配慮した調達	・省エネルギーに配慮した調達			✓	✓	○		
		適切な廃棄処理	・廃棄物の処理及びリサイクル等の適正実施		✓	✓	○			
	地域貢献	継続雇用	・既存職員の継続雇用への対応			✓		○		
高年齢者・障害者雇用		・高年齢者・障害者雇用への対応			✓	✓	○			
8. 事業の実施 ※評価項目あり	事業の実施	施設の設置目的	・施設の設置目的に基づく管理運営の実施				✓	○		
		市内中小企業者への配慮	・市内中小企業者への発注等の配慮		✓	✓	○			
		障害者団体への配慮	・障害者団体への発注等の配慮		✓		○			

8. モニタリング評価 (質・効果・達成度)					
区分 No	評価項目		自己評価 (指定管理者コメント)	市側一次評価 (施設所管課コメント)	一次評価 確定評価
	大項目	評価の基準			
No. 4 ※履行項目と重複	施設の運営	利用者数 / 苦情対応 / 接遇 / 利用しやすさ / 清潔さ / その他	通勤・通学者人口の減少に伴う駐輪場利用者の減少は顕著に現れており、また、駅に近い民間駐輪場との競合により、当施設の利用率を向上させることは容易なことではない。しかしながら、必要に応じ群班会議を開き、課題や利用者からの意見を共有し、利用者に気持ちよく快適に利用していただくために積極的な声を掛けるなど挨拶を行い、利用者の意見には真摯に対応し、こまめに清掃を行うことで清潔さを保ち、上段ラックの利用 (女性・高齢者等) には進んで手を貸すなど、利用者が利用しやすいよう配慮を行った。	新型コロナウイルス感染症によるテレワークや休校などの影響を受け、利用者数は前年度と比較して減少したが、これに伴う使用料の還付について、混乱を招くことなく、適正な案内ができていた。常に利用者が気持ちよく利用できるような、挨拶の徹底や、こまめに清掃を行うなど、適切に管理運営がなされているものと評価する。	(0) 0
No. 5 ※履行項目と重複	社会性・環境性	市内業者への配慮 / 障害者団体への配慮 / 継続雇用 / 障害者雇用 / 雇用待遇 / その他	購入、委託、修理先等、できるだけ市内業者を活用した。また、当センター会員の全員が市内在住の概ね60歳以上であり、高齢者の雇用を確保しながら、就業者が健康で生きがいや働きがいをもって就業できるよう努めた。	可能な限り市内業者を活用している。また、高齢者になってからも、健康で生きがいをもって就業できるよう雇用待遇にも配慮している点について評価する。	(0) 0
No. 6 ※履行項目と重複	事業の実施	事業の実施数 / 参加人数 / 参加率 / 企画内容 / 利用者ニーズへの対応 / その他	桶川市自転車駐車場指定管理者の事業の一つとして、利用率を向上させることも大切な役割と捉え検討し、市営駐輪場とはいえ積極的なPRが必要と考え、令和2年度においては、駅西口地下自転車駐車場の存在が分かりづらいのではと、出入口に大型看板を2枚設置した。	利用者から寄せられる声に適切に対応している。そのような細やかな配慮が、多少なりとも利用者の増加につながるものと考え、その取組を評価する。	(0) 0
評価理由及び次年度要望事項	事業収支	経費削減の効果 / 経費削減の取組 / 収入増への取組 / その他	些細な修理等は安易に外注せず自ら実施するよう努めた。(例: 2段ラックは業者修理が不可なため、油さしや壊れたラックと利用していない箇所のラックの交換も機械関係の経験のある会員が実施) また、利用率を向上させるための取組として、バイク置き場に余裕があれば、「空いています」というポスターを掲示した。	少しでも経費を削減するため、軽微な修繕は指定管理者自らが行うなどの努力が見られた。また節電を心がけ、光熱費は前年に比べ約9%削減されていた。その取組を評価する。	(0) 0
No. 8	総合面	施設設置目的の実現 / その他	「桶川駅周辺の放置自転車の削減、自転車利用の利便性の向上」を目的として設置された市営駐輪場として、近年通勤・通学者人口は減少しており、当施設及び民間の駐輪場の収容数が、それ以上に充足しているのが現状である。それに伴い当施設の利用率も減少傾向にあるため厳しい状況ではあるが、今後も利用者の目線に立った管理運営を心掛け、利用率の向上、利用者の利便性に貢献するよう努める。	少子高齢化による通勤・通学者の減少や、周辺の民間駐輪場が整備されたことにより、当該施設の利用者は減少傾向にあるものの、設置目的にある「放置自転車の削減、自転車利用の利便性の向上」については、近年放置自転車の数が減少していることから、一定の成果はあげられていると考える。新型コロナウイルス感染症の影響もあり、厳しい状況が続く中でも、施設運営が維持できており、設置目的が実現できているものと評価する。	(0) 0